

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回発信日は3月30日週報(予定)

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類、はつ酵乳類ともに販売個数が減少～家庭用を中心に引き続き需要喚起が不可欠～」

・3/13週の牛乳類の販売個数について、前週(3/6週)と比較して加工乳は横ばい、その他の品目が減少したことで牛乳類全体としては減少した。前年比では乳飲料の増加率が縮小し、牛乳類の多くを占める牛乳は減少率が拡大している。全国的に例年よりも温かい天候が続いたものの、週末には雨が降り、量販店等への購買機会が減少したと考えられる。大消費地である関東圏を中心に今週末(25,26日)は天気が悪く、気温が低下するとの予報となっているが、Jミルクでは「給食のない休日は、おうちで牛乳を飲もう。」という「土日ミルク」を推進しており、家庭内消費が上向くことを期待したい。

・ヨーグルト類の販売個数は、すべての品目で前週よりも減少した。ドリンクタイプは引き続き前年を上回る堅調に推移しているものの、はつ酵乳全体としては低調な状況となっている。ヨーグルト類のうち、特に大容量と個食タイプは例年春に向けて、消費が年間のピークとなっていくため今後の動向に注目したい。

・マスク着用ルールが変更されたことのほか、インパウンドも徐々に増加しており、業務用需要の増加には期待が高まるものの、度重なる物価等の値上げにより生活者の家計負担の増加は続く。牛乳乳製品も4月以降に価格改定を控えているなか、更なる家庭内消費への影響も危惧される。長く続いている生乳需給緩和状況からいち早く脱却するには需要喚起が不可欠であるため、引き続き家庭用を中心に業界全体で需要の維持・拡大に取り組む。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

←3月25日、26日「土日ミルク食堂」限定オープン!

「牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(3/13週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同95.4%、成分調整牛乳:同87.5%、加工乳:同97.4%、乳飲料:同100.4%。

牛乳類トータルでは同95.6%

※参考:2020年度比は、牛乳:92.1%、成分調整牛乳:84.0%、加工乳:97.5%、乳飲料:92.8%(牛乳類トータル:91.7%)

※参考:2019年度比(コロナ禍当初)の牛乳販売個数は91.4%。

・販売単価は、牛乳:206.4円、成分調整牛乳:189.7円、加工乳:199.2円、乳飲料:160.5円。

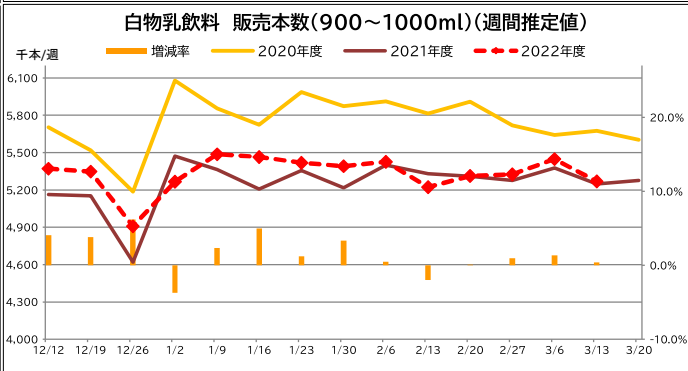
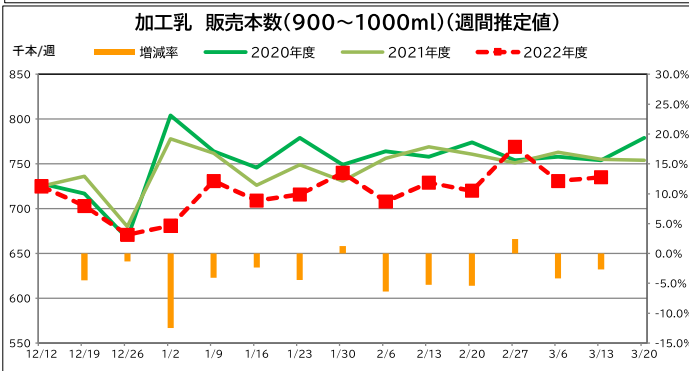
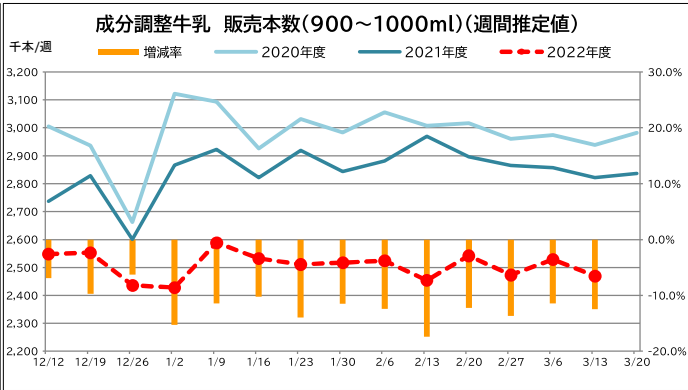
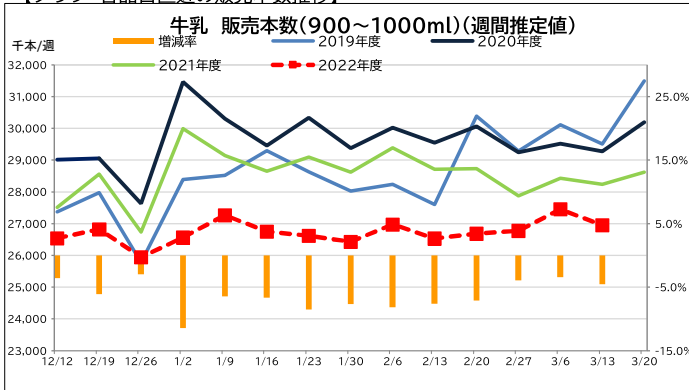
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	1.23-	1.30-	2.6-	2.13-	2.20-	2.27-	3.6-	3.13-	3.13-10.24 価格差
		販売個数	販売個数	販売個数	販売個数	販売個数	販売個数	販売個数	販売個数	
トータル	販売個数	35,263	35,082	35,637	34,940	35,262	35,343	36,161	35,426	15.0
	販売個数前年比	92.5	93.8	92.8	92.5	93.5	96.1	96.6	95.6	
	販売単価	197.8	197.5	197.7	197.8	197.9	197.9	198.2	198.3	
牛乳	販売個数	26,617	26,434	26,979	26,532	26,687	26,774	27,452	26,954	16.1
	販売個数前年比	91.5	92.4	91.8	92.4	92.9	96.1	96.6	95.4	
	販売単価	206.8	206.5	206.2	206.1	206.4	206.2	206.4	206.4	
成分調整牛乳	販売個数	2,511	2,517	2,524	2,454	2,542	2,473	2,529	2,469	15.8
	販売個数前年比	86.0	88.5	87.6	82.6	87.8	86.3	88.5	87.5	
	販売単価	189.0	188.2	188.0	188.4	187.7	189.1	189.3	189.7	
加工乳	販売個数	716	740	708	729	720	769	731	735	8.3
	販売個数前年比	95.6	101.2	93.7	94.9	94.6	102.4	95.8	97.4	
	販売単価	200.0	197.2	200.6	196.8	199.5	196.7	201.2	199.2	
乳飲料	販売個数	5,420	5,392	5,427	5,224	5,313	5,327	5,449	5,269	10.6
	販売個数前年比	101.2	103.3	100.5	98.0	100.1	100.9	101.4	100.4	
	販売単価	157.3	158.0	159.5	160.2	160.1	160.3	160.6	160.5	

「グラフ 各品目直近の販売本数推移」



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(3/13週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比105%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(3/6週)と比較してすべての品目で減少した。ドリンクタイプは引き続き前年を上回る堅調な推移であるものの、はっ酵乳全体としては低調な推移となっている。

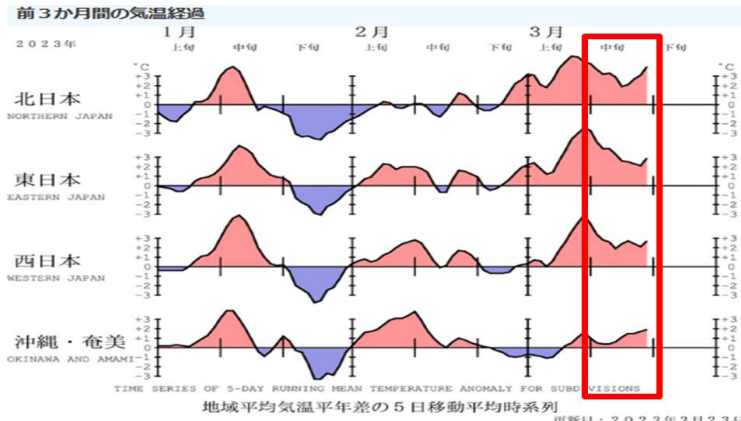
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	1.23-	1.30-	2.6-	2.13-	2.20-	2.27-	3.6-	3.13-
ドリンクタイプ	↗	↗	↗	➡	↗	↗	↗	↗
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘

- : 前年比90%未満
- ↗ : 前年比105%以上110%未満
- : 前年比90%以上100%未満
- ↘ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※3/13週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」